

特別賞

優良経営部門



受賞者名：ふかえちょうぎょぎょうきょうどうくみあい 深江町漁業協同組合

クormaエビようしよくしやう 養殖場

市町名：南島原市

主な取組：ICT 機器や EC サイト販売を
活用したクormaエビ自営養殖
による漁協経営安定と地域活
性化に貢献

1. 取組の概要

- ①クormaエビ養殖場への ICT 水質監視システム導入で離れた場所で水質を確認できるようになり、加えて出荷用水槽へのマイクロバブル発生装置の導入により、安定したクormaエビの養殖と活魚出荷を実現している。また、販売面では、ネット販売の強化により、出荷量の 6 割をネット販売等が占めるようになり、販売単価が向上している。
- ②地元の重要な雇用の場になっていることに加え、地元蒲鉾店等とクormaエビを使用した新商品の開発も実施しており、地域の活性化にも貢献している。

2. 受賞理由

- ①ICT 水質監視システムの導入により水質変化等に対して迅速な対応が可能となるとともに、水質データを職員が共有できるようになったことで職員の意識改革に繋がり、生産性が向上した。また、出荷用の陸上水槽へのマイクロバブル発生装置の導入により水槽内を最適な状態に保てるようになり、安定した生産及び活魚出荷が可能となった。
- ②長きにわたって、小学校や中学校でのクormaエビを使った食育活動やイベント等での PR 活動を実施。メディアにも取り上げられ、徐々に知名度が上がり、ネット販売が増加したことで令和 4 年度には過去最高の販売単価となっている。安定したクormaエビ養殖事業は漁協経営の安定化に寄与するとともに、組合員の販売手数料の上昇が抑えられるなど漁家経営の安定にも寄与している。



出荷前のクormaエビ



選別作業の状況



クormaエビ料理